

生徒の皆さんへ ー臨時休業後の学校再開に当たってー

皆さんこんにちは。体調はどうでしょうか。

臨時休業の期間中、生徒の皆さんは、それぞれに学習活動を続けてくれたことと思います。学校は、皆さんが登校できない間、火が消えたようで、とても寂しく感じました。今日は、数日ぶりに皆さんが元気に登校し、活動する姿を見ることができて、大変うれしく感じました。

2月3日の水曜日、昼休みに本校の生徒が新型コロナウイルス感染症にり患していることがわかり、皆さんには急遽教室で待機するようお願いしました。突然の指示で、驚いたことと思いますが、当日は、皆さんの中に感染を広げてはいけないという考えのもと、できるだけ早く帰宅していただき、自宅での待機をお願いする必要がありました。理解してください。

その後、保健所の指導のもと、必要な調査を行い、学校の施設の消毒を終え、感染拡大の危険がないことを確認しましたので、本日から授業を再開しました。皆さんには、安心して学校生活を送ってほしいと思っています。学校生活の再開に当たり私から皆さんに3点お願いがありますので、よく聞いてください。

1点めは、感染した人は、決して悪くないということを理解してほしいということです。

新型コロナウイルスには、誰もが感染する可能性があります。感染した人や症状のある人に対し、思いやりの気持ちを持ち、自分が感染した時や症状が出た時に、友達にはどうしてほしいかということを考えて行動してください。感染した人がいれば、早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。私は、皆さんが常識と良識を兼ね備えた生徒達だと信じています。

2点めは、今回の臨時休業が原因で、今後の学校生活に制限が加わることはないということです。

今回の臨時休業で、3日の午後から7日まで本校の教育活動は休止しましたが、これにより今後の教育内容が不十分なものにならないよう、休業期間中に、先生方は懸命になって計画を立て直してくれました。授業で扱うべき内容は最後まで学習することができます。2年生のスピーチコンテストや1年生のプレゼンテーション大会等の学校行事も、時期はずらしますが、予定通り実施します。部活動については、現在も制限がありますが、緊急事態宣言が解除になれば、学校外での活動においても存分に力を発揮してもらえと思っています。

文部科学省は、感染者が出た学校の生徒が、心ない言葉をかけられたり、不当な扱いをされたりしたという事例があると言っています。万が一、今後の活動の中で、皆さんに対してそのようなことが起こったら、すぐに学校の先生に相談してください。学校は、皆さんを全力で守ります。

3点めは、これまでも何度もお願いしていることですが、引き続き感染症対策に取り組んでほしいということです。

原則としてマスクを着用し、石鹸での手洗い、アルコール消毒に加え、換気を心がけてください。不要不急の外出や移動は自粛し、友達とお出かけの約束があっても、今行かなければならないものでないなら、しばらくは我慢してください。学校の教室や食堂等で、向かい合っの飲食はやめ、静かな飲食をお願いします。そして、会話は食後マスクをしてからにしてください。

目には見えないウイルスとの戦いですから、私たちにできることは多くありません。また、100%感染を抑えることができる方法もまだ見つかっていません。だからこそ私たちにできることは確実に遂行していかなければなりません。今回の臨時休業は終了しましたが、今後も感染拡大は、決して自然に抑えられることはありません。皆さん自身と、大切な多くの人の命を守るため、自分自身のことと捉えての行動をくれぐれもお願いします。

大阪府立鳳高等学校 校長 田中 肇